

日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

米ドル（毎月）クラス／米ドル（年2回）クラス／円（毎月）クラス／円（年2回）クラス
ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託

運用報告書（全体版）

作成対象期間：第1期（2017年3月30日～2018年2月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、日興AMオフショア・ファンズ ダブルライン・トータル・リターン・ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第1期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

管理会社

日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド

代行協会員

三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社

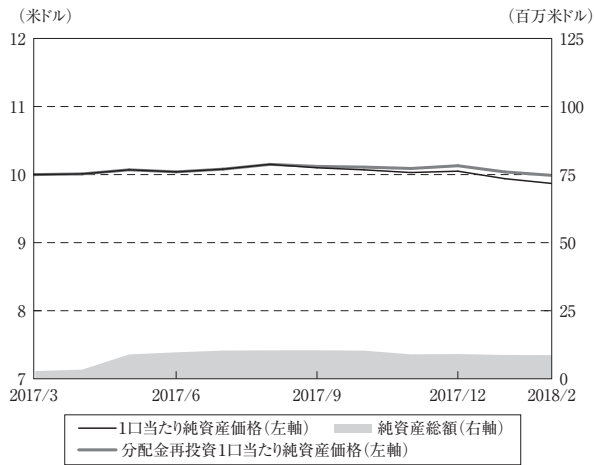
ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ケイマン諸島籍 オープン・エンド契約型 公募外国投資信託
信託期間	日興AMオフショア・ファンズのマスター信託証書の締結日（2012年10月15日）から150年間
運用方針	ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。
主要投資対象	米国のモーゲージ担保証券（MBS）など
ファンドの運用方法	ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券に投資し、積極的に政府機関証券および非政府機関証券等に配分します。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ●空売りの結果、ファンドを代理して空売りされたすべての証券の総額が、かかる空売りの直後にファンドの資産の評価額を超える場合に、証券の空売りを行いません。 ●借入の結果、ファンドを代理して行われた借入の残高の総額が、かかる借入の直後にファンドの純資産の評価額の10%を超える場合に、原則として当該借入を行いません。 ●投資会社ではない単一の法人の株式に関して、株式の取得の結果、管理会社および／またはその受任者が運用するすべてのミューチュアル・ファンドが保有する当該法人の議決権付株式総数が、当該法人の議決権付発行済株式総数の50%を超えることになる場合に、当該株式を取得しません。 ●証券取引所に上場されていない、または現金化が容易ではない投資対象の取得に関して、投資対象の取得の結果、ファンドが保有するかかるすべての投資対象の総額が、当該取得の直後に直近の入手可能な純資産価額の15%を超える場合に、原則としてかかる投資対象を取得しません。 ●投資対象の取得または追加取得の結果として、ファンドの資産総額の50%超が金融商品取引法（昭和23年法律第25号、その後の改正を含みます。）の第2条第1項に定義される「有価証券」の定義に該当しない資産から構成される結果となる場合、かかる投資対象の取得または追加取得を行いません。 ●受益者の権利を害する取引またはファンドの資産の適正な運用に反する取引（管理会社および／もしくはその受任者または第三者（受益者を除きます。）の利益を図るための取引を含みますが、これらに限定されません。）を行いません。 ●自己取引を行いません。 ●単一の発行体のデリバティブ商品から生じる未実現利益の10%超を有することはありません。疑義を避けるために付言すると、本制限は、満期日が取引日から120日未満に設定されている為替リスクのヘッジのための通貨フォワードには適用されません。 ●投資顧問会社またはその関係会社により設立された投資信託の受益権への投資を行いません。 ●ポートフォリオにおける単一の発行体の最大比率はファンドの純資産価額の10%を超えません。 ●ファンドは転換社債に投資しません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ●米ドル（毎月）クラスおよび円（毎月）クラス： 原則として毎月15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●米ドル（年2回）クラスおよび円（年2回）クラス： 原則として毎年3月および9月の15日（当該日が営業日でない場合には、翌営業日）に、分配を行います。 ●分配は、各クラスの分配日の前営業日に宣言されます*。 ●分配金は、関連する各クラスの分配日（同日を含みます。なお、同日は分配落ち日に当たります。）から5営業日後に海外で支払われます。 <p>※当該日が営業日でない場合には、かかる分配は、前営業日に宣言されるものとします。</p>

I. 当期の運用経過および今後の運用方針

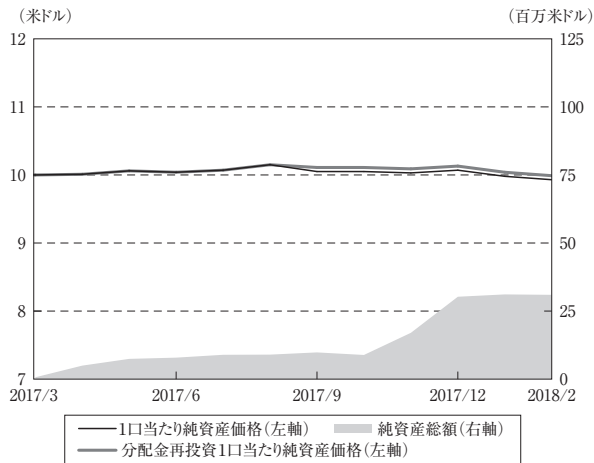
■ 1口当たり純資産価格等の推移について

米ドル (毎月) クラス



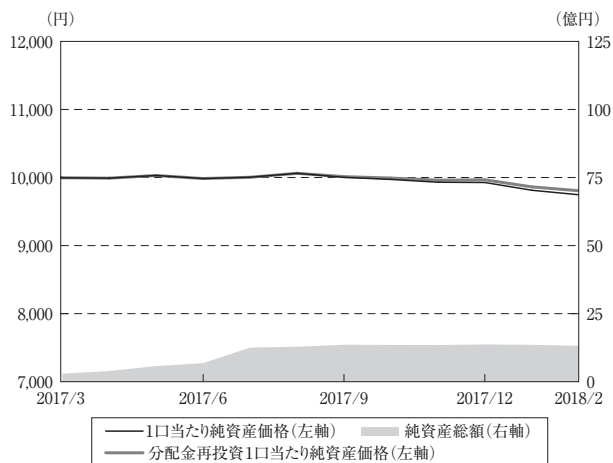
設定日の1口当たり純資産価格	10.00米ドル
第1期末の1口当たり純資産価格	9.87米ドル (分配金額:0.12米ドル)
騰落率	—%

米ドル (年2回) クラス



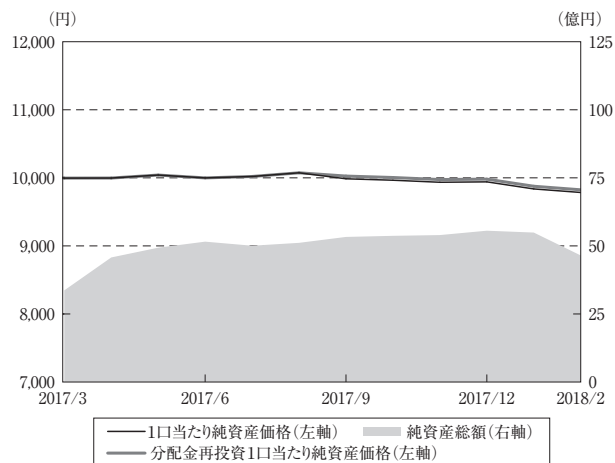
設定日の1口当たり純資産価格	10.00米ドル
第1期末の1口当たり純資産価格	9.93米ドル (分配金額:0.06米ドル)
騰落率	—%

円 (毎月) クラス



設定日の1口当たり純資産価格	10,000円
第1期末の1口当たり純資産価格	9,747円 (分配金額:60円)
騰落率	—%

円（年2回）クラス



設定日の1口当たり純資産価格	10,000円
第1期末の1口当たり純資産価格	9,785円 (分配金額:40円)
騰落率	—%

- (注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。
 (注2) 1口当たり分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。
 (注3) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
 (注4) 分配金再投資1口当たり純資産価格は、設定日の1口当たり純資産価格を起点として計算しています。
 (注5) ファンドの購入価額により課税条件は異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
 (注6) ファンドにベンチマークは設定されていません。

○ 1口当たり純資産価格の主な変動要因

米連邦準備制度理事会（FRB）による量的緩和から量的引き締めへの移行に伴い、従来の運用上の焦点であった利回りやインカム収益の獲得から、現在では金利上昇に対して元本の毀損をいかに防ぐかという焦点に変化してきています。

（値上がり要因）

低金利の恩恵を受けてきた債券市場の分野の1つに社債市場がありますが、FRBがバランスシート縮小を進める中、社債の需要と供給のバランスに不均衡さが生じました。一方で証券化資産の残高は、2007年以降縮小しています。ポートフォリオで保有する非政府系の住宅ローン担保証券（RMBS）におきましては、金利上昇局面においても、米国債とのスプレッドが縮小する結果となり、値上がりの要因となりました。また、政府系RMBSのインカム収益がプラスの効果をもたらしました。

（値下がり要因）

上述のように、米国の金利が上昇する環境下において、ポートフォリオで保有するインバース・フローター債（金利が上昇すれば受取利息は減少する債券）、資産担保証券（ABS）、商業用不動産モーゲージ証券（CMBS）のインタレストオンリー債券（受取金利部分全体だけを切り出して、元本とは別に取引する債券）の下落がマイナス要因となりました。

■分配金について

当期(2017年3月30日～2018年2月28日)の1口当たり分配金(税引前)はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」は、当該分配落ち日における1口当たり分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル (毎月) クラス

(金額：米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2017/9/15	10.12	0.02 (0.2%)	0.14
2017/10/16	10.09	0.02 (0.2%)	-0.01
2017/11/15	10.06	0.02 (0.2%)	-0.01
2017/12/15	10.05	0.02 (0.2%)	0.01
2018/1/16	9.99	0.02 (0.2%)	-0.04
2018/2/15	9.86	0.02 (0.2%)	-0.11

(注1) 「対1口当たり純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

対1口当たり純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

以下同じです。

(注2) 「分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。

分配金を含む1口当たり純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落ち日における1口当たり純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たり分配金額

c = 当該分配落ち日の直前の分配落ち日における1口当たり純資産価格(初回の分配落ち日については設定日における1口当たり純資産価格)

以下同じです。

(注3) 設定日における1口当たり純資産価格は、10.00米ドルでした。

米ドル (年2回) クラス

(金額：米ドル)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2017/9/15	10.08	0.06 (0.59%)	0.14

(注) 設定日における1口当たり純資産価格は、10.00米ドルでした。

円 (毎月) クラス

(金額：円)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2017/9/15	10,037	10 (0.1%)	47
2017/10/16	9,994	10 (0.1%)	-33
2017/11/15	9,962	10 (0.1%)	-22
2017/12/15	9,956	10 (0.1%)	4
2018/1/16	9,877	10 (0.1%)	-69
2018/2/15	9,740	10 (0.1%)	-127

(注) 設定日における1口当たり純資産価格は、10,000円でした。

円 (年2回) クラス

(金額：円)

分配落ち日	1口当たり純資産価格	1口当たり分配金額 (対1口当たり純資産価格比率 ^(注1))	分配金を含む 1口当たり純資産価格の変動額 ^(注2)
2017/9/15	10,019	40 (0.4%)	59

(注) 設定日における1口当たり純資産価格は、10,000円でした。

■投資環境およびポートフォリオについて

○投資環境

当該運用期間中においては、概ね米国金利は上昇局面にありました。具体的には、短期金利の指標である2年国債利回りは、約100bp（1bp=0.01%）、長期金利の指標である10年国債利回りは50bpの上昇となり、長短金利差が縮小し、イールドカーブはフラット化しました。こうした環境の中、リスク選好的な市場動向を反映し、証券化商品の信用スプレッドは縮小傾向で推移しました。

米国住宅市場の状況は良好で、住宅価格は上昇し、在庫は低水準となりました。こういった状況を反映し、モーゲージ債券の新発債の需要は良好さが継続し、民間RMBSのクレジットの質は改善しました。30年モーゲージ金利は、2017年4月以降は4%近辺で推移しました。2018年に入り米国金利が上昇傾向となり、30年モーゲージ金利も4.5%近辺まで上昇しています。

○ポートフォリオ

ファンドのパフォーマンス（米ドル建、報酬控除前、配当控除前）はプラスとなりました。運用者がベンチマークとするBloomberg Barclays US Aggregate Indexとの比較でも、プラスとなりました。プラス要因として民間RMBSの信用スプレッドが約60bp程度縮小したことが挙げられます。中でもサブプライムのローン証券化商品が最もプラスに寄与しました。民間RMBSは金利上昇による価格下落はありましたが、インカム収益によりプラスに寄与しました。他の証券化商品では、CLO（ローン担保証券）やCMBSがプラスに寄与しました。一方、ABSやCMBSのインタレストオンリー債券は、価格下落によりアンダーパフォームしました。また、インバース・フローターはデュレーションが長く、金利上昇の影響が最もパフォーマンスの悪化する要因となりました。またベンチマークとするBloomberg Barclays US Aggregate Indexに対してリターンが上回った最大の理由は、期中金利が上昇する環境下において、ベンチマークに対してポートフォリオデュレーションを約2年短く推移させた事です。

■投資の対象とする有価証券の銘柄

当期末現在における有価証券の銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの財務書類」の「投資有価証券明細表」をご参照ください。

■今後の運用方針（2018年2月末時点）

ポートフォリオ全体のうち、約52%は政府系MBSであり、30年パススルーとCMO（不動産抵当証券担保債券）を中心に保有しています。民間RMBSのウェイトは、27%であり、残りはABSやCLO、CMBSを保有しています。ABSは学生向けローンや消費者向けローンなど、分散化されたタイプの資産を保有しています。ポートフォリオのデュレーションは約4.2年で利回りは約3.4%です。ベンチマークのデュレーション（約6.1年）よりも、短い水準を維持していますが、ポートフォリオの変動を抑制するためベンチマークよりも短めのデュレーションを維持する方針です。引き続き、期限前償還スピードや金利変動などに伴うリスクの抑制を図りながら、トータル・リターンを獲得をめざします。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

■費用の明細

項目	年率 / 金額	項目の概要
管理会社報酬	0.03%	運用財産の管理および運用などの対価
投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%	運用およびそれらに付随する投資顧問業務などの対価
副投資顧問報酬	4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%	運用およびそれらに付随する副投資顧問業務などの対価
副管理事務代行報酬／ 名義書換事務代行報酬	0.05～0.07% (ただし、年間最低報酬60,000米ドル)	受益証券の純資産価額の算出業務などの対価
代行協会員報酬	0.02%	目論見書や運用報告書等の販売会社への送付、受益証券1口当たり純資産価格の公表業務等の対価
販売報酬	0.60%	運用報告書等各種書類の送付、販売会社における受益者の取引口座内でのファンドの管理および事務手続、購入後の情報提供等の業務の対価
受託・管理事務代行報酬	0.015% (ただし、年間最低報酬15,000米ドル)	ファンドの受託業務、運営業務などの対価
その他の手数料等	0.23%	取引手数料、目論見書の作成・印刷費用、弁護士費用、監査費用、税金、ファンドの設立費用等

(注1) 各報酬(その他の手数料等を除く。)については、目論見書に定められている料率または金額を記しています。

(注2) 保管会社および副管理事務代行会社は、運用財産の保管業務などの対価として通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。

(注3) 「その他の手数料等」については、運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれています。便宜上、当期のその他の手数料等の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率で表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 運用実績

1. 純資産の推移

米ドル（毎月）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	8,686,382.00	960,192,666	9.87	1,091
2017年3月末日	2,834,179.37	313,290,188	10.00	1,105
4月末日	3,362,223.10	371,660,141	10.01	1,107
5月末日	8,937,282.79	987,927,240	10.07	1,113
6月末日	9,707,432.14	1,073,059,549	10.04	1,110
7月末日	10,364,318.57	1,145,671,775	10.08	1,114
8月末日	10,438,454.92	1,153,866,807	10.15	1,122
9月末日	10,459,172.00	1,156,156,873	10.10	1,116
10月末日	10,337,463.29	1,142,703,192	10.07	1,113
11月末日	8,975,735.01	992,177,748	10.03	1,109
12月末日	9,087,472.76	1,004,529,239	10.05	1,111
2018年1月末日	8,741,344.29	966,268,198	9.94	1,099
2月末日	8,686,382.00	960,192,666	9.87	1,091

(注) 米ドルの円貨換算は、2018年6月29日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(1米ドル=110.54円)によります。以下、米ドルの金額表示は別途明記されない限りすべてこれによります。

米ドル（年2回）クラス受益証券

	純資産総額		1口当たり純資産価格	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	30,965,492.00	3,422,925,486	9.93	1,098
2017年3月末日	670,739.25	74,143,517	10.00	1,105
4月末日	4,959,681.09	548,243,148	10.01	1,107
5月末日	7,439,238.37	822,333,409	10.06	1,112
6月末日	7,892,359.16	872,421,382	10.04	1,110
7月末日	8,938,045.74	988,011,576	10.07	1,113
8月末日	9,001,979.88	995,078,856	10.15	1,122
9月末日	9,816,185.00	1,085,081,090	10.05	1,111
10月末日	8,877,913.19	981,364,524	10.05	1,111
11月末日	17,015,048.29	1,880,843,438	10.03	1,109
12月末日	30,261,578.88	3,345,114,929	10.07	1,113
2018年1月末日	31,119,372.71	3,439,935,459	9.98	1,103
2月末日	30,965,492.00	3,422,925,486	9.93	1,098

円（毎月）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	1,319,826,597	9,747
2017年3月末日	293,311,410	9,996
4月末日	393,044,101	9,991
5月末日	575,067,147	10,030
6月末日	682,086,780	9,985
7月末日	1,254,096,450	10,004
8月末日	1,284,739,763	10,062
9月末日	1,357,561,704	10,004
10月末日	1,350,494,870	9,972
11月末日	1,345,093,234	9,931
12月末日	1,368,983,601	9,927
2018年1月末日	1,353,364,497	9,813
2月末日	1,319,826,597	9,747

円（年2回）クラス受益証券

	純資産総額	1口当たり純資産価格
	(円)	(円)
第1会計年度末 (2018年2月28日)	4,649,612,061	9,785
2017年3月末日	3,366,517,079	9,996
4月末日	4,575,671,840	9,997
5月末日	4,933,993,831	10,041
6月末日	5,156,058,679	9,999
7月末日	5,006,580,680	10,020
8月末日	5,112,368,479	10,074
9月末日	5,329,606,275	9,986
10月末日	5,369,700,165	9,965
11月末日	5,397,747,259	9,935
12月末日	5,557,856,430	9,941
2018年1月末日	5,489,989,807	9,837
2月末日	4,649,612,061	9,785

2. 分配の推移

(1口当たり、税引前)

	米ドル（毎月）クラス受益証券		米ドル（年2回）クラス受益証券	
	(米ドル)	(円)	(米ドル)	(円)
第1会計年度	0.12	13	0.06	7

(1口当たり、税引前)

	円（毎月）クラス受益証券	円（年2回）クラス受益証券
	(円)	(円)
第1会計年度	60	40

Ⅲ. ファンドの財務書類

独立監査人の報告書

ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの受託会社であるCIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド御中

我々は、ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」という。）の2018年2月28日時点の資産負債計算書（投資有価証券明細表を含む。）ならびに2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間の関連する運用計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書および財務ハイライトで構成される、添付の財務書類について監査を行った。これらの財務書類および財務ハイライトは、以下合わせて「財務書類」という。

財務書類に関する経営陣の責任

経営陣は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に準拠して、財務書類の作成および公正な表示に関して責任を負い、これには欺罔または過失の如何にかかわらず、重大な虚偽記載がない財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制の計画、実施および維持が含まれる。

監査人の責任

我々の責任は、我々の監査に基づいて当財務書類に対して意見を表明することである。我々は、米国で一般に公正妥当と認められた監査基準に準拠して監査を実施した。これらの基準は、財務書類に重大な虚偽記載がないことの合理的な確信を得られるように我々が監査を計画し実施することを要求している。

監査には、財務書類中の金額および開示事項について監査証拠を入手するための手続きを実施することが含まれる。選択された手続きは、欺罔もしくは過失の如何にかかわらず、財務書類の重大な虚偽記載のリスク評価を含む、我々の判断に依っている。それらのリスク評価を行う際に、ファンドの内部統制の有効性に関する意見表明の目的ではなく、現状に相応しい監査手続きを計画するために、ファンドの財務書類の作成および公正な表示に関する内部統制を我々は検討する。したがって、我々は内部統制の有効性に関して意見を表明するものではない。監査にはまた、全体的な財務書類の表示の評価と同様に、採用された会計方針の妥当性および経営陣によって行われた重要な会計上の見積りの合理性を評価することも含まれる。我々は、我々が入手した監査証拠が我々の監査意見に関する基礎を提供するに充分かつ適切であると確信する。

意見

我々の意見では、上述の財務書類は、米国で一般に公正妥当と認められた会計原則に従って、ダブルライン・トータル・リターン・ファンドの2018年2月28日現在の財務状態、ならびに2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間の運用実績、純資産の変動、キャッシュ・フローおよび財務ハイライトについてすべての重要な点を公正に表示しているものと認める。

プライスウォーターハウスクーパース

2018年7月20日



Report of Independent Auditors

To CIBC Bank and Trust Company (Cayman) Limited solely in its capacity as the Trustee of Doubleline Total Return Fund

We have audited the accompanying financial statements of Doubleline Total Return Fund (the "Fund"), which comprise the statement of assets and liabilities, including the portfolio of investments, as of February 28, 2018, and the related statements of operations, of changes in net assets, and of cash flows and the financial highlights for the period from March 30, 2017 (commencement of operations) through February 28, 2018. These financial statements and financial highlights are hereafter collectively referred to as "financial statements".

Management's Responsibility for the Financial Statements

Management is responsible for the preparation and fair presentation of the financial statements in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America; this includes the design, implementation, and maintenance of internal control relevant to the preparation and fair presentation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

Auditors' Responsibility

Our responsibility is to express an opinion on the financial statements based on our audit. We conducted our audit in accordance with auditing standards generally accepted in the United States of America. Those standards require that we plan and perform the audit to obtain reasonable assurance about whether the financial statements are free from material misstatement.

An audit involves performing procedures to obtain audit evidence about the amounts and disclosures in the financial statements. The procedures selected depend on our judgment, including the assessment of the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error. In making those risk assessments, we consider internal control relevant to the Fund's preparation and fair presentation of the financial statements in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control. Accordingly, we express no such opinion. An audit also includes evaluating the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of significant accounting estimates made by management, as well as evaluating the overall presentation of the financial statements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our audit opinion.

Opinion

In our opinion, the financial statements referred to above present fairly, in all material respects, the financial position of Doubleline Total Return Fund as of February 28, 2018, and the results of its operations, changes in its net assets, and its cash flows and the financial highlights for the period from March 30, 2017 (commencement of operations) through February 28, 2018, in accordance with accounting principles generally accepted in the United States of America.

A stylized, handwritten-style signature of "PricewaterhouseCoopers" in a dark grey or black ink.

July 20, 2018

PricewaterhouseCoopers, 18 Forum Lane, Camana Bay, P.O. Box 258, Grand Cayman KY1-1104, Cayman Islands
T: +1 (345) 949 7000, F: +1 (345) 949 7352, www.pwc.com/ky

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

資産負債計算書

2018年2月28日現在

(別途明記されない限り、米ドルで表示)

	(米ドル)	(千円)
資産：		
投資有価証券一時価（取得価格 94,846,162米ドル）	92,956,973	10,275,464
現金	2,684,116	296,702
投資対象の売却による未収金	19,742	2,182
受益証券申込手取金	5,955	658
未収利息	257,676	28,484
為替先渡し契約に係る未実現評価益	33,003	3,648
前払資産	11,005	1,216
資産合計	<u>95,968,470</u>	<u>10,608,355</u>
負債：		
未払販売会社報酬	96,692	10,688
未払専門家報酬	61,033	6,747
未払保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	54,370	6,010
未払管理報酬	51,439	5,686
未払登録費用	50,008	5,528
未払受託会社報酬	13,803	1,526
未払名義書換事務代行報酬	8,966	991
未払代行協会員報酬	3,243	358
その他の未払費用	33,660	3,721
負債合計	<u>373,214</u>	<u>41,255</u>
受益者に帰属する純資産	<u>95,595,256</u>	<u>10,567,100</u>
純資産内訳：		
払込済資本	94,856,094	10,485,393
累積未分配純投資利益	1,032,514	114,134
投資対象、外国為替取引および為替先渡し契約に係る累積実現純利益	1,562,670	172,738
投資対象、外国為替取引および為替先渡し契約に係る未実現純評価損	(1,856,022)	(205,165)
受益者に帰属する純資産	<u>95,595,256</u>	<u>10,567,100</u>
受益証券1口当たり純資産価格		
(円（毎月）クラス 1,319,826,597円 ÷ 発行済受益証券 135,405口)	<u>9,747円</u>	
(円（年2回）クラス 4,649,612,061円 ÷ 発行済受益証券 475,189口)	<u>9,785円</u>	
(米ドル（毎月）クラス 8,686,382米ドル ÷ 発行済受益証券 879,804口)	<u>9.87米ドル</u>	<u>1,091円</u>
(米ドル（年2回）クラス 30,965,492米ドル ÷ 発行済受益証券 3,117,938口)	<u>9.93米ドル</u>	<u>1,098円</u>

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
運用計算書
2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間
（米ドルで表示）

	(米ドル)	(千円)
投資収益：		
利息	2,683,221	296,603
投資収益合計	2,683,221	296,603
費用：		
管理報酬	482,165	53,299
販売会社報酬	425,439	47,028
専門家報酬	61,033	6,747
保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬	54,656	6,042
代行協会会員報酬	14,181	1,568
受託会社報酬	13,803	1,526
名義書換代理人報酬	9,202	1,017
登録費用	5,349	591
その他の費用	149,813	16,560
費用合計	1,215,641	134,377
純投資収益	1,467,580	162,226
実現および未実現利益／（損失）：		
実現利益／（損失）		
投資有価証券	(70,975)	(7,846)
外国為替取引および為替先渡し契約	1,633,645	180,583
実現純利益	1,562,670	172,738
未実現評価益／（評価損）の変動		
投資有価証券	(1,889,189)	(208,831)
外国為替取引および為替先渡し契約	33,167	3,666
未実現評価損の純変動	(1,856,022)	(205,165)
実現および未実現純損失	(293,352)	(32,427)
運用による純資産の純増加	1,174,228	129,799

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
純資産変動計算書
2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間
（米ドルで表示）

	(米ドル)	(千円)
下記による純資産の増加（減少）：		
運用：		
純投資収益	1,467,580	162,226
実現純利益	1,562,670	172,738
未実現評価損の純変動	(1,856,022)	(205,165)
運用による純資産の純増加	1,174,228	129,799
受益者への分配：		
円（毎月）クラス	(73,580)	(8,134)
円（年2回）クラス	(186,760)	(20,644)
米ドル（毎月）クラス	(116,211)	(12,846)
米ドル（年2回）クラス	(58,515)	(6,468)
分配金合計	(435,066)	(48,092)
資本取引：		
発行済受益証券		
円（毎月）クラス（139,992口）	12,499,675	1,381,714
円（年2回）クラス（588,854口）	52,940,672	5,852,062
米ドル（毎月）クラス（1,126,302口）	11,274,869	1,246,324
米ドル（年2回）クラス（3,340,569口）	33,562,896	3,710,043
買戻済受益証券		
円（毎月）クラス（4,587口）	(407,590)	(45,055)
円（年2回）クラス（113,665口）	(10,300,650)	(1,138,634)
米ドル（毎月）クラス（246,498口）	(2,479,817)	(274,119)
米ドル（年2回）クラス（222,631口）	(2,233,961)	(246,942)
資本取引による純資産の純増加	94,856,094	10,485,393
純資産の増加額合計	95,595,256	10,567,100
純資産：		
期首現在	—	—
期末現在	95,595,256	10,567,100

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
 キャッシュ・フロー計算書
 2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間
 （米ドルで表示）

	(米ドル)	(千円)
運用活動によるキャッシュ・フロー：		
運用による純資産の純増加	1,174,228	129,799
運用による純資産の純増加額を運用活動による現金支出（純額）へ調整するための修正：		
投資対象の購入	(120,844,351)	(13,358,135)
投資対象の販売および満期による手取金	25,982,868	2,872,146
企業借入債務および短期投資に係る打歩および割引の償却および（増価）（純額）	(75,396)	(8,334)
投資有価証券に係る実現損失	70,975	7,846
投資対象に係る未実現評価損の変動	1,889,189	208,831
為替先渡し契約に係る未実現評価益の変動	(33,003)	(3,648)
運用に関連する資産および負債の変動：		
未収利息の増加	(257,676)	(28,484)
前払資産の増加	(11,005)	(1,216)
未払販売会社報酬の増加	96,692	10,688
未払専門家報酬の増加	61,033	6,747
未払保管会社報酬および副管理事務代行会社報酬の増加	54,370	6,010
未払管理報酬の増加	51,439	5,686
未払登録費用の増加	50,008	5,528
未払受託会社報酬の増加	13,803	1,526
未払名義書換事務代行報酬の増加	8,966	991
未払代行協会員報酬の増加	3,243	358
その他の未払費用の増加	33,660	3,721
運用活動による現金支出（純額）	(91,730,957)	(10,139,940)
財務活動によるキャッシュ・フロー：		
受益証券の発行による手取金	110,272,157	12,189,484
受益証券の買戻しに係る支払金	(15,422,018)	(1,704,750)
受益者に支払われた分配金	(435,066)	(48,092)
財務活動による現金収入（純額）	94,415,073	10,436,642
現金および外貨の純増加	2,684,116	296,702
期首現在現金および外貨	—	—
期末現在現金および外貨	2,684,116	296,702

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
財務ハイライト

2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間

受益証券1口当たりのデータおよび割合（要約）

（別途明記されない限り、米ドルで表示）

	円 (毎月) クラス 2018年 2月28日 に終了した 期間 (円)	円 (年2回) クラス 2018年 2月28日 に終了した 期間 (円)	米ドル (毎月) クラス 2018年2月28日 に終了した期間 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2018年2月28日 に終了した期間 (円)	米ドル (年2回) クラス 2018年2月28日 に終了した期間 (米ドル)	米ドル (年2回) クラス 2018年2月28日 に終了した期間 (円)
純資産価格－期首現在	10,000	10,000	10.00	1,105	10.00	1,105
純投資収益 ⁽¹⁾	179	177	0.20	22	0.20	22
実現および未実現純利益／（損失）	(372)	(352)	(0.21)	(23)	(0.21)	(23)
運用による純資産の純減少	(193)	(175)	(0.01)	(1)	(0.01)	(1)
分配金	(60)	(40)	(0.12)	(13)	(0.06)	(7)
純資産価格－期末現在	9,747	9,785	9.87	1,091	9.93	1,098
トータル・リターン ⁽²⁾	(1.94)%	(1.77)%	(0.11)%		(0.11)%	
割合／補足的情報：						
純資産－期末現在	1,319,827 千円	4,649,612 千円	8,686 千米ドル	960,150 千円	30,965 千米ドル	3,422,871 千円
平均純資産に対する費用の割合 ⁽³⁾	1.75%	1.65%	1.67%		1.70%	
平均純資産に対する純投資収益の割合 ⁽³⁾	1.98%	1.95%	2.18%		2.21%	

(1) 期間中の平均発行済受益証券口数を利用して計算された。

(2) 一年未満の期間については年率換算されていない。

(3) 年率ベースで計算された。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド
投資有価証券明細表
2018年2月28日現在
(米ドルで表示)

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
		債券 (97.2%)		
		バルバドス (0.1%)		
		資産担保証券 (0.1%)		
米ドル	141,583	Global SC Finance II SRL 2013-2A Class A 3.67% due 11/17/28 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	141,361
		資産担保証券合計		141,361
		バルバドス合計		141,361
		ケイマン諸島 (5.4%)		
		資産担保証券 (5.4%)		
米ドル	500,000	AIMCO CLO Series 2015-A Class AR 2.57% due 01/15/28 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	500,205
米ドル	128,000	Bsprt 2017-F11 Issuer Ltd. Class A 2.94% due 06/15/27 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	128,475
米ドル	500,000	CFIP CLO 2014-1 Ltd. Class AR 3.04% due 07/13/29 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.6	504,563
米ドル	250,000	Hildene CLO II Ltd. 2014-2A Class AR 2.92% due 07/19/26 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.3	250,356
米ドル	500,000	KVK CLO 2015-1 Ltd. Class AR 2.69% due 05/20/27 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	502,541
米ドル	500,000	Marathon CLO VII 2014-7A Ltd. Class A1R 3.08% due 10/28/25 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	501,760
米ドル	250,000	Midocean Credit Clo VII 2017-7A Class A1 3.04% due 07/15/29 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.3	251,879
米ドル	500,000	Octagon Loan Funding 2017-1A Ltd. Class A1R 3.02% due 11/18/26 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	501,191
米ドル	246,800	Sprite 2017-1 Ltd. Class A 4.25% due 12/15/37 ⁽⁴⁾	0.3	245,964
米ドル	250,000	Steele Creek CLO 2015-1 Ltd. Class AR 3.15% due 05/21/29 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.3	251,859
米ドル	500,000	Venture XX CLO Ltd. 2015-20A Class AR 2.54% due 04/15/27 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	499,941
米ドル	500,000	Wellfleet CLO 2017-2 Ltd. Class A1 2.63% due 10/20/29 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	503,699
米ドル	500,000	Zais CLO 2 2014-2A Ltd. Class A1AR 2.95% due 07/25/26 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.5	501,240
		資産担保証券合計		5,143,673
		ケイマン諸島合計		5,143,673
		米国 (91.7%)		
		資産担保証券 (62.4%)		
米ドル	1,033,860	Alternative Loan Trust 2007-0A8 Class 1A1 1.80% due 06/25/47 ⁽¹⁾	0.9	882,215
米ドル	111,000	Atrium Hotel Portfolio Trust 2017-ATRM Class E 4.64% due 11/15/19 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	110,029

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	993,615	BANK 2017-BNK4 Class XA 1.45% due 05/15/50 ⁽³⁾	0.1	93,149
米ドル	1,494,566	BANK 2017-BNK6 Class XA 0.88% due 07/15/60 ⁽³⁾	0.1	89,271
米ドル	1,896,000	BANK 2018-BNK10 Class XA 0.75% due 02/15/61 ⁽³⁾	0.1	112,251
米ドル	249,765	Bayview Opportunity Master Fund IIIb Trust 2017-RN2 Class A1 3.47% due 04/28/32 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.3	249,575
米ドル	454,465	Bayview Opportunity Master Fund IVb Trust 2017-RPL1 Class A1 3.10% due 07/28/32 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.5	452,822
米ドル	709,791	Bear Stearns ARM Trust 2007-1 Class 2A1 3.83% due 02/25/47 ⁽³⁾	0.7	669,875
米ドル	325,179	Bear Stearns Asset Backed Securities I Trust 2007-HE6 Class 1A1 2.87% due 08/25/37 ⁽¹⁾	0.3	323,765
米ドル	75,000	BX Trust 2017-SLCT Class D 3.64% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	75,257
米ドル	123,000	BX Trust 2017-SLCT Class E 4.74% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	123,692
米ドル	1,443,686	CD 2017-CD4 Mortgage Trust Class XA 1.33% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.1	125,951
米ドル	113,000	CFCRE Commercial Mortgage Trust 2016-C3 Class D 3.05% due 01/10/48 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	83,775
米ドル	94,000	CFCRE Commercial Mortgage Trust 2016-C7 Class A3 3.84% due 12/10/54	0.1	96,042
米ドル	1,380,066	CFCRE Commercial Mortgage Trust 2017-C8 Class XA 1.67% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.2	147,931
米ドル	1,115,211	CHL Mortgage Pass-Through Trust 2006-OA5 Class 2A1 1.82% due 04/25/46 ⁽¹⁾	1.0	962,030
米ドル	174,000	CHT 2017-COSMO Mortgage Trust Class E 4.59% due 11/15/36 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.2	175,305
米ドル	93,000	CHT 2017-COSMO Mortgage Trust Class F 5.33% due 11/15/36 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	93,698
米ドル	3,182,094	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2014-GC19 Class XA 1.19% due 03/10/47 ⁽³⁾	0.2	160,208
米ドル	1,763,618	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2015-GC35 Class XA 0.89% due 11/10/48 ⁽³⁾	0.1	80,366
米ドル	997,478	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2017-P7 Class XA 1.13% due 04/14/50 ⁽³⁾	0.1	77,651
米ドル	189,000	Citigroup Commercial Mortgage Trust 2018-TBR Class D 3.36% due 12/15/36 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.2	189,207
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class D 3.63% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	44,165
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class E 5.08% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	44,275

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	44,000	CLNS Trust 2017-IKPR Class F 6.08% due 06/11/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	44,330
米ドル	51,000	Cold Storage Trust 2017-ICE3 Class A 2.59% due 04/15/36 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	51,202
米ドル	62,000	Cold Storage Trust 2017-ICE3 Class C 2.94% due 04/15/36 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	62,212
米ドル	20,043,316	COMM 2013-CCRE9 Mortgage Trust Class XA 0.15% due 07/10/45 ⁽³⁾	0.1	106,791
米ドル	2,007,299	COMM 2013-LC6 Mortgage Trust Class XA 1.41% due 01/10/46 ⁽³⁾	0.1	111,578
米ドル	2,141,117	COMM 2015-CCRE25 Mortgage Trust Class XA 0.94% due 08/10/48 ⁽³⁾	0.1	113,173
米ドル	2,874,588	COMM 2015-LC21 Mortgage Trust Class XA 0.84% due 07/10/48 ⁽³⁾	0.1	112,274
米ドル	85,000	CSAIL 2016-C7 Commercial Mortgage Trust Class C 4.39% due 11/15/49 ⁽³⁾	0.1	78,550
米ドル	51,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class C 3.23% due 04/05/33 ⁽⁴⁾	0.1	50,587
米ドル	61,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class D 3.33% due 04/05/33 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	60,009
米ドル	89,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class E 3.33% due 04/05/33 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	87,101
米ドル	7,012,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XACP 0.57% due 04/05/33 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	91,029
米ドル	2,553,000	CSMC Trust 2017-LSTK Class XBCP 0.21% due 04/05/33 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.0	13,671
米ドル	729,233	Deephaven Residential Mortgage Trust 2017-1 Class A1 2.73% due 12/26/46 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.7	718,973
米ドル	729,233	Deephaven Residential Mortgage Trust 2017-1 Class A2 2.93% due 12/26/46 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.8	721,600
米ドル	1,400,977	Fannie Mae REMICS 2016-51 Class EA 3.00% due 11/25/42	1.4	1,376,997
米ドル	1,086,838	Fannie Mae REMICS 2016-52 Class ZC 3.00% due 08/25/46	1.0	910,895
米ドル	1,237,506	Fannie Mae REMICS 2016-72 Class ZG 3.00% due 10/25/46	1.1	1,050,255
米ドル	2,757,095	Fannie Mae REMICS 2017-12 Class TA 3.00% due 04/25/42	2.8	2,739,639
米ドル	2,004,601	Fannie Mae REMICS 2017-13 Class CA 2.50% due 10/25/43	2.0	1,952,001
米ドル	1,825,614	Fannie Mae REMICS 2017-32 Class CA 3.00% due 10/25/42	1.9	1,801,257
米ドル	1,149,839	Freddie Mac REMICS 4223 Class SB 3.53% due 07/15/43 ⁽¹⁾	0.9	907,847
米ドル	692,678	Freddie Mac REMICS 4627 Class Z 3.00% due 10/15/46	0.6	615,547
米ドル	1,000,000	Freddie Mac REMICS 4748 Class NT 3.50% due 06/15/44	1.0	988,840
米ドル	3,977,274	Freddie Mac REMICS 4750 Class PA 3.00% due 07/15/46	4.1	3,920,324
米ドル	2,980,891	Freddie Mac REMICS 4752 Class PL 3.00% due 09/15/46	3.0	2,937,695

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	3,000,000	Freddie Mac REMICS 4768 Class CA 3.50% due 03/15/44	3.1	3,024,843
米ドル	620,815	GCAT 2017-2 LLC Class A1 3.50% due 04/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.6	617,488
米ドル	549,948	GCAT 2017-3 LLC Class A1 3.35% due 04/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.6	547,583
米ドル	45,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class D 3.84% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	45,225
米ドル	70,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class E 4.84% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	70,481
米ドル	37,000	Great Wolf Trust 2017-WOLF Class F 5.81% due 09/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	37,255
米ドル	95,787	GS Mortgage Securities Trust 2013-GCJ14 Class A2 3.00% due 08/10/46	0.1	95,902
米ドル	100,000	GS Mortgage Securities Trust 2015-GC28 Class D 4.33% due 02/10/48 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	78,826
米ドル	1,962,949	GS Mortgage Securities Trust 2015-GC28 Class XA 1.13% due 02/10/48 ⁽³⁾	0.1	98,209
米ドル	1,163,056	GS Mortgage Securities Trust 2017-GS6 Class XA 1.05% due 05/10/50 ⁽³⁾	0.1	90,668
米ドル	992,708	GS Mortgage Securities Trust 2017-GS7 Class XA 1.14% due 08/10/50 ⁽³⁾	0.1	80,931
米ドル	845,750	Jimmy Johns Funding LLC 2017-1A Class A2II 4.85% due 07/30/47 ⁽⁴⁾	0.9	855,950
米ドル	20,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class B 2.59% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	20,004
米ドル	15,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class C 2.84% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	15,000
米ドル	49,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Corp. 2017-FL10 Class D 3.49% due 06/15/32 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	48,787
米ドル	3,361,721	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2014-C20 Class XA 1.10% due 07/15/47 ⁽³⁾	0.1	125,370
米ドル	49,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017- MAUI Class C 2.83% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	49,122
米ドル	46,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017- MAUI Class D 3.53% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	46,215
米ドル	41,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017- MAUI Class E 4.53% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	41,231
米ドル	58,000	JP Morgan Chase Commercial Mortgage Securities Trust 2017- MAUI Class F 5.33% due 07/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	58,362

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	94,000	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C27 Class C 4.34% due 02/15/48 ⁽³⁾	0.1	91,984
米ドル	94,000	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C28 Class C 4.24% due 10/15/48 ⁽³⁾	0.1	90,336
米ドル	1,440,113	JPMBB Commercial Mortgage Securities Trust 2015-C32 Class XA 1.47% due 11/15/48 ⁽³⁾	0.1	83,891
米ドル	500,000	Lendmark Funding Trust 2017-1A Class A 2.83% due 12/22/25 ⁽⁴⁾	0.5	497,537
米ドル	250,000	Marlette Funding Trust 2018-1 Class A 2.61% due 03/15/28 ⁽⁴⁾	0.3	249,789
米ドル	2,085,453	MASTR Asset Backed Securities Trust 2007-HE1 Class A3 1.83% due 05/25/37 ⁽¹⁾	2.1	1,969,528
米ドル	2,085,544	Morgan Stanley ABS Capital I, Inc. Trust 2007-NC3 Class A1 1.82% due 05/25/37 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	1.5	1,456,859
米ドル	1,533,043	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2014-C19 Class XA 1.12% due 12/15/47 ⁽³⁾	0.1	69,802
米ドル	77,000	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2016-C31 Class C 4.32% due 11/15/49 ⁽³⁾	0.1	75,317
米ドル	2,518,191	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2016-C32 Class XA 0.77% due 12/15/49 ⁽³⁾	0.1	125,490
米ドル	1,850,242	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust 2017-C33 Class XA 1.45% due 05/15/50 ⁽³⁾	0.2	160,554
米ドル	138,000	Morgan Stanley Capital I Trust 2011-C1 Class D 5.43% due 09/15/47 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.2	143,799
米ドル	1,882,142	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-BNK2 Class XA 1.11% due 11/15/49 ⁽³⁾	0.1	124,866
米ドル	1,311,008	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UB11 Class XA 1.66% due 08/15/49 ⁽³⁾	0.1	122,683
米ドル	1,294,190	Morgan Stanley Capital I Trust 2016-UBS12 Class XA 0.82% due 12/15/49 ⁽³⁾	0.1	62,227
米ドル	995,502	Morgan Stanley Capital I Trust 2017-H1 Class XA 1.46% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.1	91,467
米ドル	1,076,481	New Residential Mortgage Loan Trust 2017-RPL1 Class A1 3.60% due 04/25/22 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.1	1,076,522
米ドル	1,100,004	Nomura Resecuritization Trust 2010-2R Class A2 5.50% due 01/26/36 ⁽³⁾⁽⁴⁾	1.1	1,064,910
米ドル	500,000	OneMain Financial Issuance Trust 2017-1 Class A1 2.37% due 09/14/32 ⁽⁴⁾	0.5	490,814

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,827,893	Option One Mortgage Loan Trust 2007-6 Class 1A1 1.81% due 07/25/37 ⁽¹⁾	1.6	1,568,123
米ドル	94,000	PFP 2017-3 Ltd. Class C 4.09% due 01/14/35 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	94,583
米ドル	759,051	Pretium Mortgage Credit Partners I 2017-NPL1 LLC Class A1 3.50% due 04/29/32 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.8	758,784
米ドル	798,846	Pretium Mortgage Credit Partners I 2017-NPL2 LLC Class A1 3.25% due 03/28/57 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.8	795,451
米ドル	1,338,329	PRPM 2017-2 LLC Class A1 3.47% due 09/25/22 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.4	1,326,059
米ドル	99,982	RAIT 2017-FL7 Trust Class A 2.54% due 06/15/37 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	100,073
米ドル	28,000	RAIT 2017-FL7 Trust Class AS 2.89% due 06/15/37 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	28,000
米ドル	919,303	RALI Series 2006-QS13 Trust Class 1A3 6.00% due 09/25/36	0.9	822,279
米ドル	1,301,634	RALI Series 2007-QH5 Trust Class AII 1.85% due 06/25/37 ⁽¹⁾	0.8	734,859
米ドル	1,187,990	RASC Series 2007-EMX1 Trust Class A13 1.76% due 01/25/37 ⁽¹⁾	1.1	1,037,631
米ドル	2,027,509	Residential Asset Securitization Trust 2006-A9CB Class A6 6.00% due 09/25/36	1.4	1,333,265
米ドル	65,000	Rosslyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class A 2.51% due 06/15/33 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	65,047
米ドル	65,000	Rosslyn Portfolio Trust 2017-ROSS Class B 2.81% due 06/15/33 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	65,047
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-C LLC Class C 4.21% due 07/25/40 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.5	491,567
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class B 3.49% due 11/26/40 ⁽⁴⁾	0.5	477,905
米ドル	250,000	SoFi Professional Loan Program 2017-E LLC Class C 4.16% due 11/26/40 ⁽⁴⁾	0.3	239,200
米ドル	500,000	SoFi Professional Loan Program 2017-F LLC Class BFX 3.62% due 01/25/41 ⁽⁴⁾	0.5	493,617
米ドル	250,000	Springleaf Funding Trust 2017-AA Class A 2.68% due 07/15/30 ⁽⁴⁾	0.3	246,405
米ドル	189,000	Tharaldson Hotel Portfolio Trust 2018-THPT Class E 4.76% due 11/11/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.2	189,593
米ドル	1,458,984	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C1 Class XA 1.61% due 06/15/50 ⁽³⁾	0.2	156,884
米ドル	2,439,095	UBS Commercial Mortgage Trust 2017-C3 Class XA 1.14% due 08/15/50 ⁽³⁾	0.2	185,938
米ドル	115,000	UBS Commercial Mortgage Trust 2018-C8 Class C 4.71% due 02/15/51 ⁽³⁾	0.1	113,117

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	2,098,422	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust 2013- C5 Class XA 0.98% due 03/10/46 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	83,051
米ドル	118,000	UBS-Citigroup Commercial Mortgage Trust 2011- C1 Class D 6.05% due 01/10/45 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.1	125,172
米ドル	500,000	Vantage Data Centers Issuer LLC 2018-1A Class A2 4.07% due 02/16/43 ⁽⁴⁾	0.5	502,344
米ドル	1,171,115	VOLT LVI LLC 2017-NPL3 Class A1 3.50% due 03/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	1.2	1,170,725
米ドル	784,577	VOLT LVII LLC 2017-NPL4 Class A1 3.38% due 04/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.8	784,189
米ドル	518,789	VOLT LVIII LLC 2017-NPL7 Class A1 3.38% due 05/28/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.5	518,199
米ドル	663,901	VOLT LX LLC 2006-HE3 Class A1 3.25% due 06/25/47 ⁽²⁾⁽⁴⁾	0.7	660,524
米ドル	1,228,920	Washington Mutural Asset-Backed Certificates WMABS Series 2006-HE3 Trust Class 1A 1.78% due 08/25/36 ⁽¹⁾	1.2	1,117,272
米ドル	140,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2010-C1 Class C 5.60% due 11/15/43 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.2	144,791
米ドル	98,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2015- C27 Class C 3.89% due 02/15/48	0.1	91,660
米ドル	193,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2015- NXS4 Class E 3.60% due 12/15/48 ⁽³⁾⁽⁴⁾	0.2	151,701
米ドル	983,156	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2016- C33 Class XA 1.80% due 03/15/59 ⁽³⁾	0.1	95,789
米ドル	958,192	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- C38 Class XA 1.09% due 07/15/50 ⁽³⁾	0.1	70,979
米ドル	82,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- SMP Class A 2.46% due 12/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	82,000
米ドル	49,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- SMP Class C 2.91% due 12/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	49,009
米ドル	30,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- SMP Class D 3.36% due 12/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.0	30,000
米ドル	92,000	Wells Fargo Commercial Mortgage Trust 2017- SMP Class E 3.96% due 12/15/34 ⁽¹⁾⁽⁴⁾	0.1	92,016
米ドル	1,458,522	Wells Fargo Mortgage Backed Securities 2006- AR14 Trust Class 2A1 3.63% due 10/25/36 ⁽³⁾	1.5	1,438,113
		資産担保証券合計		59,713,670
		モーゲージ担保証券 (29.3%)		
米ドル	1,909,137	Fannie Mae Pool 2.50% due 01/01/47	1.9	1,785,134

通貨	元本金額	銘柄	純資産に 占める 割合(%)	公正価値
米ドル	1,739,119	3.00% due 04/01/37	1.8	1,717,359
米ドル	653,233	3.00% due 06/01/43	0.7	638,170
米ドル	1,894,488	3.00% due 07/01/47	1.9	1,836,847
米ドル	2,244,853	3.50% due 01/01/46	2.4	2,253,687
米ドル	3,852,269	4.00% due 03/01/47	4.1	3,966,459
		Freddie Mac Gold Pool		
米ドル	930,814	3.00% due 03/01/42	1.0	909,259
米ドル	2,762,972	3.00% due 11/01/46	2.8	2,680,560
米ドル	2,796,834	3.00% due 01/01/47	2.8	2,711,494
米ドル	2,814,412	3.00% due 02/01/47	2.9	2,729,890
米ドル	1,753,106	3.50% due 08/01/46	1.8	1,754,146
米ドル	2,257,379	3.50% due 11/01/46	2.4	2,258,718
米ドル	2,639,042	4.00% due 03/01/47	2.8	2,716,546
		モーゲージ担保証券合計		27,958,269
		米国合計		87,671,939
		債券合計 (費用 94,846,162米ドル)		92,956,973
		投資有価証券合計 (費用 94,846,162米ドル)	97.2	92,956,973
		負債を超える現金およびその他の資産	2.8	2,638,283
		純資産	100.0	95,595,256
				(10,567,099,598円)

(1)2018年2月28日現在の変動金利。

(2)2018年2月28日現在のステップ金利。

(3)2018年2月28日現在の変動金利。

(4)144A証券 (1933年米国証券法の規則144Aに基づき登録を免除された証券。当該証券は、登録を免除された取引において、一般的に適格機関投資家に対して転売することができる。別途明記されない限り、当該証券は非流動的とはみなされない。)

添付の注記は、当財務書類の一部である。

円（毎月）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Brown Brothers Harriman & Co.	109,291	2018年3月29日	米ドル	(1,027)	(0)*
日本円	Citibank NA	28,892,245	2018年3月29日	米ドル	(270,979)	340
日本円	Citibank NA	1,290,452,379	2018年3月29日	米ドル	(12,111,314)	6,955
						7,295

円（年2回）クラス為替先渡し契約

買付通貨	取引先	想定元本	決済日	売付通貨	想定元本	未実現純 評価益/ (評価損) (米ドル)
日本円	Citibank NA	116,121,787	2018年3月29日	米ドル	(1,089,100)	1,366
日本円	Citibank NA	4,516,496,135	2018年3月29日	米ドル	(42,388,782)	24,342
						25,708

*ゼロ収支は、0.50米ドル未満に四捨五入された数値を示す。

添付の注記は、当財務書類の一部である。

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド

財務書類に対する注記

2017年3月30日（設立日）から2018年2月28日までの期間

注1－組成

ダブルライン・トータル・リターン・ファンド（以下「ファンド」といいます。）は、日興AMオフショア・ファンズのシリーズ・トラストであり、ケイマン諸島の法律に準拠し、2017年2月8日付の追補証書（以下「追補証書」といいます。）に従って設立されたオープン・エンド型のユニット・トラストです。日興AMオフショア・ファンズは、ケイマン諸島の法律に準拠し、2012年10月15日付のマスター信託証書（以下「マスター信託証書」といいます。）に従って設立されており、ミューチュアル・ファンド法（2009年改正）第4条第1項（a）に基づき、ケイマン諸島金融庁（以下「CIMA」といいます。）から免許を交付されています。ファンドは、2017年3月30日に運用を開始しました。

ファンドの資産は、日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド（以下「管理会社」といいます。）により、日次単位で管理されています。管理会社は、投資顧問業務を日興アセットマネジメント株式会社（以下「投資顧問会社」といいます。）に委託しています。投資顧問会社は、投資顧問業務をダブルライン・キャピタル・エルビー（以下「副投資顧問会社」といいます。）に委託しています。ファンドの管理事務は、ニューヨーク州の法律に準拠して設立されたリミテッド・パートナーシップであるブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コー（以下「保管会社」および「副管理事務代行会社」といいます。）に委託されています。

ファンドの投資目的は、配当収益および値上がり益により中長期のトータル・リターンを実現することです。通常の場合において、ファンドはその純資産の50%超を住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券に投資し、積極的に政府機関証券および非政府機関証券等に配分します。

かかる投資には、米国政府、その関係機関、系列機関もしくは国策企業による保証付きの（もしくはこれらによる保証付きの担保権を担保とする）ものを含むあらゆる期間もしくは種類のモーゲージ担保証券、および購入時点でムーディーズからA a 3以上、S & PからAA-以上もしくはその他米国証券取引委員会公認の全国的に認知された統計格付機関（以下「NRSRO」といいます。）から同等の格付が付与された民間発行のモーゲージ担保証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券が含まれます。かかる投資には、とりわけ、米国政府モーゲージ・パススルー証券、不動産抵当担保証券、マルチクラス・パススルー証券、民間モーゲージ・パススルー証券、分離型モーゲージ担保証券（インタレスト・オンリー証券およびプリンシパル・オンリー証券）およびインバース・フローター債も含まれます。

ファンドは、米国政府の関係機関が発行する債券、米国政府系もしくは民間部門の企業が発行する債券、負債証券およびその他の固定利付証券、またはその他の資産担保債券、ローン担保債券ならびに米国政府およびその関係機関、系列機関および国策企業の債券等の短期投資にも投資することがあります。

ファンドは、投資時点で無格付の債券またはS & PからBB+以下、ムーディーズからBa1以下もしくはその他NRSROから同等の格付が付与された債券を含むあらゆる信用度の債券に投資することがあります。投資不適格の格付が付与された債券および固定利付証券、または投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付証券は、ハイイールド・ハイリスク債券に該当し、一般に「ジャンク債」として知られています。ファンドは、その純資産の3分の1を上限として、投資不適格の格付が付与されているかまたは投資顧問会社もしくはその委託会社が同等の信用度を有すると判断する無格付のジャンク債、銀行ローンおよび譲渡証券、ならびにハイイールド企業のクレジット・デフォルト・スワップに投資することがあります。

ファンドは、その純資産の一部をインバース・フローター債、インタレスト・オンリー証券およびプリンシパル・オンリー証券に投資することがあります。

追補証書およびマスター信託証書の規定に従い、CIBCバンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド（以下「受託会社」および「管理事務代行会社」といいます。）がファンドの受託会社として任命されています。

管理会社は、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社を代行協会員（以下「代行協会員」といいます。）に選任し、三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社および株式会社SMBC信託銀行を日本における受益証券の販売会社（以下「販売会社」といいます。）に選任しました。

注2－重要な会計方針の概要

ファンドは、財務会計基準審議会（以下「FASB」といいます。）制定の会計基準コーディフィケーション（以下「ASC」といいます。）第946号における財務会計報告に関する指針に従う投資信託会社です。

見積りの使用

当財務書類は、米国において一般に公正妥当と認められている会計原則（以下「米国GAAP」といいます。）に基づいて作成されています。米国GAAPに基づいた財務書類の作成にあたり、ファンドの経営陣は、財務書類の日付現在の資産および負債の報告金額ならびに偶発資産および負債の開示、ならびに報告対象期間の収益および費用の報告金額に影響を与えるような見積りおよび仮定を行わなければなりません。実績額（公正価値で評価された投資対象の売却により実現した最終的な金額を含みます。）と見積額との間に差異が生じる場合があります、かかる差異は重大なものである可能性があります。

会計処理の前提

証券取引および契約に基づく取引は、取引日／契約日ベースで計上されます。受取利息は、適用ある源泉徴収税を控除した実効利回りベースで計上されます。利息費用およびその他の費用は、発生主義により計上されます。証券取引の実現損益は、売却または補償された有価証券の平均取得原価に基づいて計算されます。投資対象の評価額の変動は、運用計算書上、未実現評価益または評価損として計上されます。

投資対象の評価

当該債券およびその他の債務証券は、制限付有価証券を含めて（短期債は除きますが、上場株式等は含みます。）公正価値で評価され、公正価値は、その有価証券が通常取引される主たる市場における最終の売買価格（この価格は、価格決定業者（かかる業者を利用することは、投資顧問会社により承認されています。）の提供した評価額に基づくものです。）または売買がまったく行われなかった場合は、その有価証券のマーケット・メーカーであるブローカーが提供した、評価日における買呼値となります。満期日まで12ヶ月未満となったすべての債務証券は、原則として、満期日までの実効利回り累積/償却法により導かれた償却原価に、市場価格との比較に基づく調整を適宜加えた値を用いて、公正価値で評価されます。

米国GAAPに準拠した公正価値の測定および開示に関する当局の指針に従い、ファンドは、公正価値の測定に用いられる評価技法よりもインプットを優先させるヒエラルキーにより、投資対象の公正価値を開示します。かかる優先順位においては、同一の資産または負債に係る活発な市場における未調整相場価格に基づく評価額が最も優先され（レベル1測定）、当該評価のために重要かつ観測不能なインプットに基づく評価額は、最も下位の優先度（レベル3測定）となります。上記指針は、以下のとおり3つのレベルの公正価値ヒエラルキーを設定しています。

- ・レベル1－同一の投資対象に係る活発な市場であって測定日現在ファンドがアクセス可能なものにおける未調整相場価格を反映するインプット。
- ・レベル2－資産または負債に関する直接的または間接的に重要かつ観測可能な、相場価格以外のインプット（活発ではないとみなされる市場におけるインプットを含みます。）。
- ・レベル3－重要かつ観測不能なインプット。

様々な評価手法の適用にあたってインプットが使用され、インプットは、市場参加者が評価を決定するにあたり用いる広範な仮定（リスクに関する仮定を含みます。）を前提とします。インプットには価格情報、個別および広範囲の信用情報、流動性に係る統計、ならびにその他の要因が含まれます。ある金融商品の公正価値ヒエラルキーにおけるレベルは、当該公正価値測定において重要なインプットのレベルのうち最も下位のものに基づきます。しかしながら、何をもって「観測可能」とするかの決定に際しては、投資顧問会社による重要な判断が必要です。投資顧問会社は、観測可能なデータとは、容易に入手可能な市場情報であって、定期的に配信または更新され、信頼性がある検証可能であり、専有でなく、関連する市場に活発に関与している独立した情報源により提供されるものとみなします。当該ヒエラルキーにおける金融商品の分類は、当該金融商品の価格設定の透明性を基礎としており、投資顧問会社の認識する当該商品のリスクには必ずしも対応しません。

評価額が活発な市場の相場価格に基づいており、したがってレベル1に分類される投資対象には、活発に取引されている株式、一定の米国政府債券およびソブリン債、一定の短期金融証券、ならびに一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。投資顧問会社は、ファンドが多額のポジションを保有し、売却により相

場価格に影響を及ぼす可能性が合理的に存在するような状況であっても、かかる金融商品の相場価格に調整を行わない見込みです。

活発ではないとみなされる市場において取引されるものの、市場相場価格、ディーラーの気配値、または観測可能なインプットにより支えられる代替的な価格形成情報源に基づいて評価される投資対象は、レベル2に分類されます。かかる分類には、投資適格債券、短期投資、および為替先渡し契約が含まれ、また一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券も含まれる場合があります。レベル2の投資対象には、活発な市場で取引されていないポジションおよび／または譲渡制限の付されたポジションが含まれるため、評価額は、流動性の欠如および／または非譲渡性（これらは通常、入手可能な市場情報に基づくものです。）を反映するよう調整される場合があります。

レベル3に分類される投資対象には、取引頻度の低さが見込まれることから、重要かつ観測不能なインプットが含まれます。レベル3の金融商品には、一定の資産担保証券および不動産抵当担保証券が含まれます。これらの有価証券の観測可能な価格が入手可能ではない場合、ファンドは公正価値を測定するために評価技法を用います。

有価証券の評価に用いられるインプットまたは手法は、必ずしも当該有価証券への投資に伴うリスクを示すものではありません。

以下の表は、2018年2月28日現在の資産負債計算書に計上された金融商品を、内容別および評価ヒエラルキーのレベル別に示したものです。かかる金融商品の詳細な分類については、投資有価証券明細表に表示されています。当期間中、レベル間の移動はありませんでした。

資産の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2018年2月28日現在)
債券	—	92,956,973	—	92,956,973
為替先渡し契約	—	33,003	—	33,003
合計	—	92,989,976	—	92,989,976

負債の公正価値

(単位：米ドル)

	レベル1	レベル2	レベル3	公正価値 (2018年2月28日現在)
為替先渡し契約	—	(0)*	—	(0)*
合計	—	(0)*	—	(0)*

*ゼロ収支は、0.50米ドル未満に四捨五入された数値を示します。

外貨換算

米ドル（以下「米ドル」または「機能通貨」といいます。）以外の通貨で保有される資産および負債は、財務書類の日付現在の実勢為替レートで機能通貨に換算されます。収益および費用は、当該収益または費用が発生した日現在の実勢為替レートで換算されます。外国為替取引により生じた実現損益および未実現損益は、当該取引の発生した期間における運用計算書に含まれます。

ファンドでは、投資対象に係る為替レートの変化に起因して生じた実績部分を、保有する有価証券の市場価格の変化により生じた変動と区別しません。かかる変動は、投資対象に係る実現純損益および未実現純損益に含まれます。

所得税

ケイマン諸島の現行法上、ファンドに課せられる所得税、源泉徴収税、キャピタル・ゲイン税またはその他の税金は存在しません。ケイマン諸島以外の一定の法域において、ファンドが受け取る配当および利息に対し、外国の源泉徴収税を課せられる場合があります。かかる法域において、ファンドに由来するキャピタル・ゲインは通常、外国の所得税または源泉徴収税を免除されることとなります。ファンドは、いかなる法域においても所得税を課せられることのないように事業を営む意向です。したがって、財務書類上、所得税引当金は設定されたこ

とがありません。受益者は、その個別の事情に応じて、ファンドの課税基準所得の持分相当分に対し、課税されることがあります。

ファンドは、税務ポジションの不確実性に係る会計処理および開示に関する当局の指針（FASB制定のASC第740号）に従います。かかる指針により、管理会社は、ファンドの税務ポジションが、適用ある税務当局の審査の結果、認められる可能性が認められない可能性を上回るかどうか、判断しなければなりません。かかる判断には、当該ポジションの技術的利点に基づき、関連する不服申し立てまたは訴訟手続を決議することも含まれます。認定の最低基準を満たすであろう税務ポジションに関しては、財務書類上に認識される税務ベネフィットは、関連する税務当局との最終的な解決を経て実現される最大ベネフィットの可能性が50%を上回ることにより縮小します。管理会社は、この当局指針に基づく財務書類に対する影響は、ごくわずかまたはゼロであると判断しました。

為替先渡し契約

ファンドは、米ドル以外の通貨建ての投資対象の全部もしくは一部に係る為替リスクに対するヘッジまたは効率的なポートフォリオ管理を目的として、為替先渡し契約を締結することがあります。為替先渡し契約を締結する場合、ファンドは、確定金額の外貨を合意済みの価格により合意済みの将来の期日に受け取ることまたは引き渡すことに合意します。こうした契約では、日々評価が行われ、契約上のファンドの純持分（該当する契約に係る未実現評価益／（評価損）を表し、契約締結日現在の先渡し為替レートと報告日現在の先渡し為替レートとの差により測定されます。）は、資産負債計算書に計上されます。実現損益および未実現損益は、運用計算書に計上されます。

こうした金融商品には、資産負債計算書に認識される金額を超える市場リスクもしくは信用リスクまたはその両方のリスクが伴います。リスクは、カウンターパーティが契約条件を履行できなくなる可能性から生じ、また、通貨の価値、有価証券の評価額および金利の変動から生じます。クラス・レベルのヘッジに加えて、ファンドには当期間中、為替先渡し契約15件（その平均想定元本は151,346米ドル、満期日までの平均残存期間は10日間です。）により1,939米ドルの実現利益がありました。ファンドには当期間中、円（毎月）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約36件（その平均想定元本は6,185,201米ドル、満期日までの平均残存期間は25日間です。）により412,090米ドルの実現純利益がありました。また、ファンドには当期間中、円（年2回）クラス・ヘッジ・レベルで保有される為替先渡し契約41件（その平均想定元本は25,180,747米ドル、満期日までの平均残存期間は27日間です。）により1,216,829米ドルの実現利益がありました。

現金および外貨

現金および外貨は、ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・コーの保有するすべての通貨ならびにその他の金融機関への翌日物預金および短期預金により構成されます。

注3－受益証券

ファンドの純資産は、円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券に分類されます。受益証券は、円建ておよび米ドル建てです。円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券は、以下に該当しない者、法人または主体のような適格投資家によって入手可能です。（i）米国の市民もしくは居住者、米国に設立されたもしくは存続するパートナーシップまたは米国の法律に準拠して設立されたもしくは存続する法人、トラストもしくはその他の主体、（ii）ケイマン諸島に居住するもしくは住所を置く者もしくは主体（慈善信託もしくは団体またはケイマン諸島の免税会社もしくは非居住会社を除きます。）、（iii）適用法に違反することなく受益証券の申込みもしくは保有を行うことができない者、または（iv）上記（i）から（iii）に規定される者、法人もしくは主体の保管者、名義人もしくは受託者。

管理会社は、受益者に対する事前の通知または受益者の書面による同意なしに、ファンドの一または複数のクラスの受益証券の発行を決定することができます。

円（毎月）クラス受益証券、円（年2回）クラス受益証券、米ドル（毎月）クラス受益証券および米ドル（年2回）クラス受益証券に帰属するすべての純資産は、2種類の受益者に保有されます。

(単位：米ドル)

	円 (毎月) クラス	円 (年2回) クラス	米ドル (毎月) クラス	米ドル (年2回) クラス	ファンド 合計
期首現在の残高	—	—	—	—	—
期間中の申込み	12,499,675	52,940,672	11,274,869	33,562,896	110,278,112
期間中の買戻し	(407,590)	(10,300,650)	(2,479,817)	(2,233,961)	(15,422,018)
分配金	(73,580)	(186,760)	(116,211)	(58,515)	(435,066)
運用による純資産の純増加／(減少)	350,424	1,121,191	7,541	(304,928)	1,174,228
2018年2月28日現在の純資産	12,368,929	43,574,453	8,686,382	30,965,492	95,595,256
期首現在の発行済受益証券口数	—口	—口	—口	—口	—口
期間中に発行された受益証券	139,992口	588,854口	1,126,302口	3,340,569口	5,195,717口
期間中に買い戻された受益証券	(4,587)口	(113,665)口	(246,498)口	(222,631)口	(587,381)口
2018年2月28日現在の発行済受益証券口数	135,405口	475,189口	879,804口	3,117,938口	4,608,336口
2018年2月28日現在の受益証券1口当たり 純資産価格	91.35	91.70	9.87	9.93	

受益証券の申込み

円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10,000円の当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの円(毎月)クラス受益証券および円(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について1口以上1口単位です。

米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券は、受益証券1口当たり10.00米ドルの当初発行価格で当初発行されました。申込者1人当たりの米ドル(毎月)クラス受益証券および米ドル(年2回)クラス受益証券の最低当初申込口数は、受益証券について10口以上1口単位です。

管理会社は随時、その単独の裁量により上記記載の最低当初申込口数(金額)および最低追加申込口数(金額)を放棄または変更することができます。

受益証券の買戻し

ファンドは、負債と株主資本の区別に関する当局の指針に従って買戻しを認識します。買戻しは、日本円、米ドルまたは受益証券で表示されるかを問わず、買戻通知で要求される米ドル、日本円および受益証券の額のそれぞれが確定した時点(一般的に要求の性質により通知の受領時または会計年度末日のいずれかにおいて起きる可能性があります。)で負債として認識されます。その結果、期間末以降に支払われた買戻額は、期末の純資産に基づきますが、2018年2月28日現在に支払われる買戻額として反映されています。2018年2月28日現在において、資産負債計算書における買戻済受益証券の支払勘定が含まれている支払買戻額はありませんでした。

受益者による受益証券の買戻し

受益証券は、受益者の選択により、各買戻日に買い戻すことができます。

買い戻しを希望する受益者は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後3時(東京時間)までに販売会社がこれを受領できるように、販売会社に送付しなければなりません。販売会社は、必要事項を記入した買戻通知書を、関連する買戻日の午後6時(東京時間)または副管理事務代行会社が特定の場合に決定するその他の時間までに、副管理事務代行会社に送付します。

当該買戻通知書が関連する時間までに副管理事務代行会社により受領されていない場合、買戻通知書は、買戻通知書が受領された直後の買戻日まで持ち越され、受益証券は当該買戻日において適用される当該買戻日に関連する買戻価格で買い戻されます。

一旦提出された場合、買戻通知書を取消すことはできません。

強制買戻し

受託会社または管理会社が、ファンドのクラスの受益証券がかかるファンドにとって適格投資家でない者によりもしくはかかる者のために保有されており、またはその保有によりトラストもしくはファンドが登録義務を負い、税金を課されもしくはいずれかの法域の法律に違反することになると判断した場合、または受託会社もし

くは管理会社が、かかる受益証券の申込みもしくは購入の資金をまかなうために使用された資金源の適法性を疑う理由を有する場合、または理由の如何にかかわらず（受託会社または管理会社が受益者に理由を開示しないことができます。）受託会社または管理会社がその絶対的な裁量により、関連するクラスの受益者またはファンド全体の受益者の利益を考慮し、適切と考えると判断した場合、管理会社は、受託会社と協議の上、その保有者に対して、かかる受益証券を10日以内に売却し（「受益証券の譲渡」に定める規定に従います。）、かかる売却の証拠を受託会社および管理会社に提供するように命令することができ、上記が満たされない場合、管理会社はかかる受益証券を買い戻すことができます。

ファンドの終了

終了により、管理会社はファンドのすべての資産を換金し、適切に支払われるべきすべての負債の適切な引当金および終了に関する費用の留保準備金の支払いまたは留保後、受託会社は当該換金の手取金を受益者にファンドの終了日現在のファンドにおける各持分に応じて按分して分配するものとします。

受益者に対する分配

管理会社は、その単独の裁量により、2017年9月から随時分配を宣言することができます。分配は、各分配基準日に宣言され、各分配落ち日に計算されます。分配期間とは、直前の分配基準日の翌暦日に開始し、分配基準日（同日を含みます。）に終了する期間をいいます。分配金は、関連する分配日に支払われます。ただし、関連する分配期間の関連するクラスの受益証券について宣言されたかかる分配金（もしあれば）は、ファンドの収益、実現／未実現のキャピタル・ゲインおよび管理会社が決定する当該クラスの受益証券に帰属する分配可能なファンドの資金から支払われます。

受益者に対する分配の宣言により、受益証券1口当たりのクラス・レベルの純資産価格は、相当する受益者1人当たりのクラス・レベルの受益証券口数に影響を与えることなく下落します。これにより、ファンドに対する受益者の投資全体が減少します。さらに、事業成績に起因するファンドの純資産の純増を超える期間中の分配により、分配の一部が資本収益となります。

分配金（もしあれば）の額は、管理会社の単独の裁量により決定され、各（またはいずれかの）分配期間において分配が行われるという表明または保証はなされていません。

資本

受益証券1口当たり純資産価格は、各取引日（各評価日またはファンドに関して管理会社が随時決定することのできるその他の日）につき、ファンドの資産および負債（ファンドの発生した報酬および費用を含みます。）の差額を発行済受益証券口数で除して、計算されます。

信託証書には、ファンドにおける発行予定の受益証券口数は、管理会社の決定どおりに制限がないものとし、無額面であるものとする旨が定められています。

注4—デリバティブ金融商品

ASC第815-10-50号により、デリバティブ商品およびヘッジ活動について開示がなされなければなりません。これにより、ファンドは、a) 事業体がデリバティブ商品を利用する方法および理由、b) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように計上されているか、ならびにc) デリバティブ商品および関連するヘッジ項目がどのように事業体の財務状態、財務業績およびキャッシュ・フローに影響を与えるかについて開示することが求められています。

ファンドは、各商品の主要なリスク・エクスポージャーを為替リスクとして、主にヘッジ目的で、先渡しデリバティブ商品を取引しています。ファンドが保有する為替先渡し契約は、会計処理上ASC第815号の要件に従い、ヘッジとはみなされません。このようなデリバティブ商品の公正価値は、資産負債計算書に実現利益／（損失）として反映された公正価値の変動と共に計上されるか、またはデリバティブに係る未実現評価益／（評価損）純変動として運用計算書上に計上されます（注2）。

ファンドは、カウンターパーティ・リスクを軽減するためにカウンターパーティと国際スワップ・デリバティブ協会マスター契約（以下「ISDAマスター契約」といいます。）を締結することができます。ISDAマスター契約は、以後のすべてのデリバティブ取引に関する双務的条件を含み、一般的にファンドおよびそのカウンターパーティで交渉されます。ISDAマスター契約により、信用事由または不履行が起こった場合に、カウンターパーティ

に対して支払うべき金額またはカウンターパーティから受け取るべき金額すべてをネットリングして一括でネット決済することができます。

2018年2月28日現在、ファンドは、マスター・ネットリング契約（以下「MNA」といいます。）に基づき相殺可能な金額およびファンドから受領した担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ資産取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 資産	相殺可能な デリバティブ	受領した 非現金担保	受領した 現金担保	デリバティブ 資産純額 ⁽¹⁾
Citibank NA	33,003	—	—	—	33,003
合計	33,003	—	—	—	33,003

2018年2月28日現在、ファンドは、MNAに基づき相殺可能な金額およびファンドにより供された担保を控除した金額で、カウンターパーティによる以下のデリバティブ負債取引を行っております。

(単位：米ドル)

カウンターパーティ	MNAに服する デリバティブ 負債	相殺可能な デリバティブ	供された 非現金担保	供された 現金担保	デリバティブ 負債純額 ⁽¹⁾
Brown Brothers Harriman & Co.	(0)*	—	—	—	(0)*
合計	(0)*	—	—	—	(0)*

(1) 純額は、債務不履行事由の発生時におけるカウンターパーティによる債権／債務純額と同額です。

*ゼロ収支は、0.50米ドル未満に四捨五入された数値を示します。

2018年2月28日現在、ファンドは、以下のデリバティブ取引を行っております。

(単位：米ドル)

ヘッジ商品として 計上されないデリバティブ	資産デリバティブ		負債デリバティブ	
	資産負債計算書 の発生項目	公正価値	資産負債計算書 の発生項目	公正価値
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る未実現 評価益	33,003	為替先渡し契約 に係る未実現 評価損	(0)*

2018年2月28日に終了した期間の運用計算書におけるデリバティブ商品の影響額は以下のとおりです。

(単位：米ドル)

ヘッジ商品として 計上されない デリバティブ	デリバティブに係る 利益または(損失)の 発生項目	デリバティブに係る 実現利益または (損失)	デリバティブに係る 未実現評価益または (評価損)の変動
為替先渡し契約 (通貨リスク)	為替先渡し契約 に係る実現純利益、 為替先渡し契約 に係る未実現評価益/ (評価損)の変動	1,630,858	33,003

*ゼロ収支は、0.50米ドル未満に四捨五入された数値を示します。

注5－管理報酬

管理会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する合計年率最大0.68%（管理会社報酬として年率0.03%、投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.25%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.22%ならびに副投資顧問報酬として4億米ドル以下の純資産価額に対する年率0.40%および4億米ドル超の純資産価額に対する年率0.35%）の管理報酬を毎月後払いにて受領することができます。また、管理会社は、ファンドの資産から、マスター信託証書に基づき認められる自らの権限および職務の適切な遂行において管理会社が負担した費用の払戻しを受ける権利も有します。2018年2月28日に終了した期間において、管理会社は482,165米ドル（2018年2月28日現在、51,439米ドルが未払い）の報酬を得ました。

管理会社は、自身の報酬から投資顧問会社の報酬を支払います。投資顧問会社は、副投資顧問会社および投資顧問会社の受任者または投資顧問会社がファンドに関してその職務を遂行するために任命するその他の関係者の報酬を支払う責任を負います。

注6－保管会社および副管理事務代行会社報酬

ファンドは、保管会社および副管理事務代行会社との間に保管および会計に関する契約を締結しており、これにより保管会社は、資産合計および取引額に基づき毎月計算され、支払われる報酬を受領します。

保管会社および副管理事務代行会社は、ファンドの資産から、各評価日時点の純資産価格を基に下記の年率で計算される副管理事務代行報酬等（名義書換事務代行報酬を含みます。）を受領することができます。

0.07%	2.5億米ドル以下の部分
0.06%	2.5億米ドル超5億米ドル以下の部分
0.05%	5億米ドル超の部分

当該副管理事務代行報酬等は、年間最低報酬を60,000米ドルとし、毎月後払いされます。さらに、保管会社および副管理事務代行会社は、通常の保管報酬および取引手数料を受領する権利も有します。保管会社および副管理事務代行会社が支払った実費についても全額ファンドの負担となります。2018年2月28日に終了した期間において、保管会社は54,656米ドル（2018年2月28日現在、54,370米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注7－受託会社報酬

受託会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.015%の合計報酬（ただし、年間最低報酬を15,000米ドルとします。）を各四半期に後払いにて受領することができます。2018年2月28日に終了した期間において、受託会社は13,803米ドル（2018年2月28日現在、13,803米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注8－代行協会員報酬

代行協会員は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.02%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2018年2月28日に終了した期間において、代行協会員は14,181米ドル（2018年2月28日現在、3,243米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注9－販売会社報酬

販売会社は、ファンドの資産から、各評価日に発生し、各評価日時点で計算される純資産価格に対する年率0.60%の報酬を各四半期に後払いにて受領することができます。2018年2月28日に終了した期間において、販売会社は425,439米ドル（2018年2月28日現在、96,692米ドルが未払い）の報酬を得ました。

注10－その他の報酬および経費

ファンドの設立および受益証券の募集ならびにトラストの設立に関連する経費および費用（要求される目論見書または説明書類の作成および印刷に係る経費および費用を含みます。）は、設立時には約140,000米ドルとなる見込みでした。かかる経費および費用は、受託会社が他の方法を適用すべきと判断しない限り、ファンドの最初の5計算期間内に償却される予定です。管理事務代行会社はFATCA/CRSのコンプライアンス業務として年1,500

米ドルを受領します。

注11－財務リスクマネジメント

ファンドの活動は、市場リスク（価格リスク、金利リスクおよび為替リスクを含みます。）、信用リスクおよび流動性リスクといった多様な財務リスクにさらされています。

市場リスク

すべての投資には、元本が減少するリスクがあります。投資顧問会社は、有価証券およびその他の金融商品の慎重な選択により、かかるリスクを緩和させます。

ファンドの投資管理プロセスは、注1に記載されています。ファンドが、中長期での値上がり益および収益の実現という目的を達成することができるかどうかは、主に、住宅モーゲージ担保証券および商業モーゲージ担保証券への投資の結果にかかっています。

ファンドの投資の価値は、多数の要因（より幅広い経済の変化、金融市場および通貨市場、外国為替レート、金利の動向ならびに債券発行者の信用格付を含みますが、これらに限られません。）の影響を受けます。ファンドは、その資産負債計算書に反映される金額を上回る市場リスクを様々な程度で有する先渡し契約を締結します。かかる契約の契約金額は、これらの金融商品へのファンドの投資の度合いを表します。これらの金融商品の基礎となる外国為替レートの変動によっては、かかる契約に関連する市場リスクが生じることがあります。

その他の市場リスクおよび信用リスクには、かかる契約の市場が非流動的である可能性、かかる契約の価値の変動が原通貨の価値の変動と直接関連しない可能性、または先物契約の相手方が、当該契約の条件に従った義務の履行を怠る可能性が含まれます。ファンドの、未決済の先物契約、先渡し契約、スワップ契約およびオプション契約の相手方の不履行に起因して損失を負うエクスポージャーは、かかる金融商品に内在する未実現評価益に限定されており、これは、資産負債計算書に計上されています。

資産担保証券への投資リスク

資産担保証券の原債務における借手が不履行に陥る可能性があり、また、金利下降期においては資産担保証券が繰上償還または期限前返済されることがあり、この結果ファンドが手取金をより低い金利で別の投資対象に再投資しなければならなくなる可能性があるリスクをいいます。また、ファンドが投資する有価証券の原担保の価値の減損（例えばローンの不払いに起因するもの）により当該有価証券の価値が下落するリスクをいいます。

リスクの集中

ファンドはその主たる投資戦略に従い、米国の機関が発行した債券に主に投資しています。それらの有価証券は限られた数の政府機関により発行されているため、それら機関の実際のまたは潜在的な混乱はファンドに対するリスクとなり得ます。連邦政府抵当金庫（ジニーメイ）保証付のものと類似したモーゲージ担保証券の他の政府出資の発行体である連邦住宅抵当公庫（ファニーメイ）および連邦住宅金融抵当金庫（フレディマック）は2007年 - 2008年の住宅ローン危機の際にかかる混乱を経験し、当時は連邦による公的管理下に置かれました。ジニーメイの有価証券は、ファニーメイおよびフレディマックのものとは異なり、米国政府の完全な信頼と信用によって担保されており、米国政府債券のリスクにさらされています。他の発行者と同様に、米国政府の財政状態または信用格付の変化は、ファンドが保有する米国機関の有価証券の価値減少の要因となり得ます。

モーゲージ担保証券のリスク

モーゲージ担保証券は住宅ローン債務の「プール」による利益を対象とするものであり、信用リスク、金利リスク、期限前返済リスクおよび償還延期リスクにさらされています。モーゲージ担保証券は金利変動に対し他の債券とは異なる反応を示し、モーゲージ担保証券の価格は厳しい経済状態および市場環境を反映することがあります。金利のわずかな変動（増減共に）が迅速かつ著しく特定のモーゲージ担保証券の価値を減少させることがあります。また、取引の相手方の債務不履行または破産によりファンドが損失を被る可能性があります。

モーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券のリスク

特定のファンドは、直接もしくは間接に不動産ローンへのパーティシペーションを表章するか、または不動産ローンにより担保され、これから支払いを受けるモーゲージ関連証券およびその他の資産担保証券に投資するこ

とがあります。モーゲージ関連証券は、住宅モーゲージローンまたは商業モーゲージローン（貯蓄機関および貸付機関、抵当銀行、商業銀行ならびにその他により組成されたモーゲージローンを含みます。）のプールを源泉として発行されます。これらの証券では、利息および元本の両方から構成される支払いが毎月行われます。利息は、固定金利または変動金利により決定される可能性があります。先順位抵当に関する期限前返済率は、モーゲージ関連証券の価格およびボラティリティに影響を及ぼし、購入時点で予測された証券の実効デュレーションに比べて、その短期化または長期化をもたらす可能性があります。特定のモーゲージ関連証券の元本および利息の適時支払いは、米国政府の完全な信頼と信用により保証されています。非政府系の発行体（政府出資の企業を含みます。）が作り出し、保証するプールは、様々な形態の保険または保証による支援を受ける可能性があります。民間の保険会社または保証人が保険契約または保証契約に基づき債務を弁済できるという保証はありません。商業モーゲージローンにより担保されたモーゲージ関連証券への投資のリスクの多くは、不動産市場に関する現地の景気およびその他の経済情勢による影響、テナントのリース支払能力、また不動産のテナントを引き付け、引き留める能力を反映します。

信用リスク

信用リスクは、相手方または債券発行者が、ファンドに対する条件に従った義務の履行を怠った場合に、ファンドが負う可能性のある損失を表します。市場で取引される契約の場合、取引所が個別の取引の相手方として行なうため、個別のポジションの相手方との間の受渡しのリスクを負います。ファンドの経営陣は、未決済のデリバティブ契約に関連する信用リスクがファンドの財政状態に重大な悪影響を与えるとは考えていません。

管理会社は、保管会社を監視し、当該会社が適切な保管会社であると信じていますが、当該会社またはファンドが随時使用する保管会社が支払不能に陥り、その結果ファンドが損失を被らないという保証はありません。

米国破産法および1970年証券投資家保護法の両方が、機関の破綻、支払不能または清算時の顧客の保護を定めていますが、ファンドの資産を保管する機関が破綻した場合に、一定期間資産を使用できないか、その資産を最終的に全額回復することができないか、またはその両方により、ファンドが損失を被ることがないという確証はありません。ファンドのすべての現金が一つの機関で保管されているため、かかる損失は、重大なものになり、また、ファンドの投資目的を実現する能力を著しく損なう可能性があります。ファンドは、かかる機関が未払金を返済する義務を履行できない可能性がある限り、信用リスクを負います。

流動性リスク

投資家は、受益証券の価値が上昇することもあれば下落することもあることにご留意ください。ファンドへの投資は一定のリスクを伴います。また、ファンドの投資目的が実現するという保証はありません。

ファンドは、日々、その受益証券の買戻しを求められる可能性があります。経営陣は、事業運営に必要な当面のおよび予測できる資金ならびに、必要な場合、買戻しに充てるためおよびより小規模な金額での取引を適切に反映する市場ポジションを実現するための流動性を十分に有していると信じています。ファンドがその義務を履行する能力を確実に有するよう、経営陣はかかる持高を継続的に監視しています。

為替リスク

ファンドは、米ドル以外の通貨、すなわち機能通貨建ての金融資産および非金融資産を保有し、かかる金融負債および非金融負債を負っています。したがって、ファンドは、他通貨建ての資産および負債の価値が為替レートの変動により変動するため、為替リスクにさらされています。ファンドは、為替リスクへのエクスポージャーを制限するために、随時為替ヘッジ取引を実施する可能性があります。

投資顧問会社は、ファンドの通貨エクスポージャーを日々監視しています。

注12—契約義務および偶発債務

通常業務において、受託会社はファンドに代わって、様々な表明保証を含む契約を締結することができ、それらは一般補償を規定しています。一般補償は、かかる表明保証が真実でないという範囲において適用されるだけでなく、ファンドの管理事務代行会社、監査役または投資顧問会社といったファンドについて実施されたサービスに関する第三者からの要求についても補償され得ます。かかる取決めに基づく受託会社の最大のエクスポージャーについては、受託者に対してなされる未だ発生していない将来の要求の範囲においてのみエクスポージャーが発生することから、把握することができません。しかしながら、経験に基づき、受託会社は、損失リス

クの隔離を図っています。

注13—後発事象

経営陣は、2018年7月20日（財務書類の発表日）までの後発事象のレビューを行いました。

2018年3月1日から2018年7月18日までの期間において、円（毎月）クラスについて308,931米ドル、円（年2回）クラスについて103,771米ドル、米ドル（毎月）クラスについて205,645米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて356,564米ドルの申込みがありました。

2018年3月1日から2018年7月18日までの期間において、円（毎月）クラスについて1,807,096米ドル、円（年2回）クラスについて3,439,701米ドル、米ドル（毎月）クラスについて5,041,058米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて4,371,048米ドルの買戻しがありました。

また、円（毎月）クラスについて55,436米ドル、円（年2回）クラスについて178,699米ドル、米ドル（毎月）クラスについて87,069米ドルおよび米ドル（年2回）クラスについて183,831米ドルの分配がありました。

その他ファンドに関して報告する重要な事項はありません。

IV. お知らせ

該当事項はありません。